

第38号

あかるい わがまち

みんなで守ろう一人ひとりの人権を

河南町人権擁護都市宣言

我々は、平和、民主主義、基本的人権の尊重を基本とする世界に誇り得る日本国憲法を有し、基本的人権の享有は、永久の権利として、何人にも保障されている。

しかし、現実の社会は、部落差別をはじめ、障がい者差別、女性差別、外国人差別などに見られるように、今なお、法の下での平等の原則がそこなわれ、人権侵害の事象が根絶されていない。

今こそ、住民一人ひとりが、自らの人権意識を高め、すべての人々の人権が尊重される社会を築いて行かなければならない。

河南町は、基本的人権の尊重とあらゆる差別をなくすため、全住民が一層の努力を行うことを誓い、ここに本町を「人権擁護都市」とすることを宣言する。

平成6年3月17日採択

あかるい
わがまち

第38号

発行 令和8（2026）年2月
発行者 河南町/河南町人権をまもる会
〒585-8585 大阪府南河内郡河南町大字白木1359番地の6

令和7年度 人権啓発標語の最優秀作品発表（応募数401作品）

近つ飛鳥小学校 一年二組
藤木 快吏
ごめんねって
いえるほうがすく
すばらしい

近つ飛鳥小学校 六年二組
柿本 翔音
やさしさは、
ひとをつなぐ
だいじっぱ
おもいときずなで
なかよしこよし

かなん桜小学校 四年二組
武本 実純
やめとこう
いじめはだれも
とくしない

近つ飛鳥小学校 四年二組
津村 優好
友だちの
やさしいところ
みのがすな

近つ飛鳥小学校 六年一組
柏木 大和
その言葉
言っているのか
考えて

かなん桜小学校 四年二組
浮世 楓
自分から
ひろげてみよう
おもいやり



気づきからはじめよう！！ 人権のこと

こんな法律や条例を知っていますか？

部落差別の解消の 推進に関する法律

インターネット等を悪用した部落に対する差別的な書き込み等が増えています。部落差別の解消を推進し、部落差別のない社会の実現をめざしたものです。

大阪府人権尊重の 社会づくり条例

複雑多様化する人権課題への対応や国際都市にふさわしい環境整備をはかるために、みんなが差別をしない社会づくりをめざすものです。

ヘイトスピーチ解消法

「ヘイトスピーチ」をなくすことで、人種や民族、国籍等の違いを認め合い、互いに人権を尊重しあう社会を築くことをめざしたものです。

大阪府性的指向及び 性自認の多様性に関する 府民の理解の増進に関する条例

性的マイノリティに関する府民の理解増進を図ることで、差別をなくし、誰もが自分らしく生きることができる社会づくりをめざすものです。

大阪府人種又は民族を 理由とする不当な差別的言動 の解消の推進に関する条例

府民一人ひとりが共に社会の一員として解決すべき課題であるとの共通認識をもち、ヘイトスピーチを解消していく社会づくりをめざすものです。

障害者差別解消法

障がいのある人への差別をなくすことで、誰もが暮らしやすい社会を築くことをめざしたものです。

いま、こんなことも注目されているよ

固定概念による表現

「男だから」「女だから」という意識がどこかに残っていませんか。社会参加や労働条件における男女格差、性的な嫌がらせ、DV・ストーカー被害などをなくしましょう。

LGBTQ+

身体の性、自認する性、好きになる性、性のあり方は一人ひとり異なります。性的少数者に限らず、性の多様性はすべての人に関わることを認識して、偏見と差別をなくしましょう。

持続可能な開発目標(SDGs)

持続可能な開発目標 (SDGs) は、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っており、すべての人々にとってよりよい、より持続可能な未来を築くための取り組みが進められています。貧困や不平等、気候変動、環境劣化、繁栄、平和と公正など、SDGs の目標は相互に関連しています。



こどもの人権

親の暴力やネグレクト、学校での体罰やいじめ……。こどもが心身ともに傷つき、命を落とす痛ましい事案があとを絶ちません。こどもの幸せをみんなで守る社会をつくりましょう。



インターネットによる人権侵害

匿名性を悪用した、個人の名誉やプライバシーの侵害、差別的な情報の掲示などインターネット上の人権問題が深刻化しています。一人ひとりがリテラシーを高め、インターネットを正しく利用しましょう。



高齢者の人権

介護の際の虐待や詐欺商法など、高齢者が被害者となる事件が多発しています。高齢者を一律に弱者とする見方も誤りです。高齢者の安全と尊厳が保たれる社会を実現しましょう。



障がい者の人権

職場での差別待遇やアパートの入居拒否など、障がい者に対する社会的障壁はいまだ多く存在しています。「特別扱い」ではなく、互いを理解し配慮し合って暮らせる社会をめざしましょう。

外国人の人権

ヘイトスピーチや外国人技能実習生の人権侵害など、外国人に対する閉鎖的な態度や差別が問題となっています。文化や習慣の違いを認め合い、多文化共生社会をつくりましょう。

HIV 感染者・ ハンセン病患者等の人権

HIV やハンセン病等への差別は決して過去の話ではありません。また、感染症に対する誹謗中傷も問題になりました。正しい知識を持ち、患者や回復者が偏見や差別に苦しむことがないようにしましょう。

同和問題（部落差別）

同和地区出身を理由に結婚を妨げられたり、就職で不公平に扱われたりする差別が今もなお行われています。同和問題を正しく理解し、差別意識や行為の解消に取り組みましょう。本人以外の者が住民票の写し等の交付を受けた場合に、通知を希望する本人に対して、交付した事実を知らせる「登録型本人通知制度」を活用しましょう。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

